

せんがくず新聞

リコー
DesignCenter



編集・制作:梅澤朝樹
発行日:2009年06月15日
第44号
<http://umeasaki.com/sengakuzu/>

GKとの交流戦!

最終回までノーヒット! 12-1の大敗!

小野田の1点のみ!!



急遽応援にかけつけてくれた安村とその息子。



ほろ苦いデビューとなった新人西村のスイング。



唯一のタイムリー打を放った打席前の小野田。



最終回に間に合い、初ヒットとなる三塁打を放った小川。



追加点ならず、惜しくもショートゴロに倒れる堀口。



ジャンピングスイングで特大ファールを打つ石田。

新人西村、初参加! ほろ苦いデビュー戦?

秋の1Dリーグで共に1部昇格を決めているGKとの対戦。せんがくずは初回から6点を奪われ、厳しい展開となる。
この日初参加の西村は、テニスで鍛えた動きでレフトを守る。ファールボールをポケットに入れたまま守備につく姿は、なんとテニスプレーヤーらしかった。
途中、家が徒歩15分圏内にあるということで安村が息子を連れて久々の参加。まだ6ヶ月だが全体の雰囲気安村にそっくりだった。

GK	リコー
6	0
1	0
1	0
0	0
0	0
4	0
X	1
12	1

見せ場は最終回! 小川、小野田で決めた!

その後も打線の沈黙が続き、なんとノーヒットのまま最終回へ。そこへ、この日遅刻をした小川が代打で登場。いきなり打球を右中間へはこぶ。ようやくベンチが盛り上がり、来たところ、打席には奥田。奥田は四球を選び、小野田が少々高めめのボールをうまく叩き、ショートの上を越えるクリーンヒット。長打と単打であつさり得点を決めた。

	打数	安打	打点	盗塁	本塁打
(二)堀口	4	0	0	0	0
(七)西村	3	0	0	0	0
(三)木部	3	0	0	0	0
(四)吉越	3	0	0	0	0
(一)梅澤	1	0	0	1	0
小川	1	1	0	1	0
(八)奥田	1	0	0	1	1
(六)小野田	3	1	1	1	1
(五)石田	3	0	0	0	0

	三振	安打	四死球	自貴点
(投)梅澤	2	4	7	5

反撃はそこまで! 期待の石田、堀口、惜しくも。

続いて打席に入ったのは石田。西村と同様、テニスで鍛えたスイングが持ち味。なんともかもう1点とベンチの期待は高まっていた。
そこで石田が見せたのは、ジャンピングスイングだ。写真にもあるように、なんとジャンプして打っている。さすがテニスプレーヤーだ。この打球はレフト頭上を越える長打になるかと思われたが、惜しくもファール。石田はセンターフライに打ち取られ、続く堀口もショート後方へするどい打球を放つが相手の好守備により試合が終了した。